



市政を問う！

- ◇公共交通の活性化について
- ◇市有林の活用によるJ-クレジット創出について
- ◇道のおがち周辺整備事業について

湯沢市議会
YouTubeチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。



◆公共交通の活性化について

質問 生活バス路線運行対策事業について、人口減少などにより利用者の減少が懸念されるが、事業の将来像を伺う。

答弁 市内の公共交通は、ドライバーの高齢化や担い手不足の影響で運行ダイヤや路線の維持が困難で便数が減少している。人口減少や高齢化により利用者も減少し運行事業者は厳しい状況が続いている。市の財政負担も高止まりで推移し公共交通の維持確保は喫緊の課題である。

◆市有林の活用によるJ-クレジット創出について

質問 J-クレジットの収益見込みとカーボンニュートラルにおける位置づけを伺う。

答弁 認証対象期間8年間で概算創出量は6万5千トン、年間販売収入は約4千万円を見込んでおり、豊かな森林づくりの取組として位置づけている。

◆道の駅おがち周辺整備事業について

質問 地域のにぎわい創出や観光振興などにどのような役割を果たすのか伺う。

答弁 県の南の玄関口として道路利用者への観光情報発信や特産品販売など観光振興に重要な役割を果たしている。今後、地方創生の拠点化や防災機能の強化を見据えた再整備を進め、来訪者のみならず地域住民の憩いの場や

ひとこと

道の駅再整備による活性化と公共交通維持の可能性を探る！



交流の場として利用拡大を図り、リニューアルを進めたい。

質問 整備後の来場者数や売上、雇用創出等の数値目標（KPI）を設定し達成状況を市民に周知すべきと考えが見解を伺う。

答弁 リニューアル後の効果を測定するためのKPI設定は必要であり、供用開始まで適切なKPIを設定し達成状況を適宜公表したい。



市政を問う！

- ◇湯沢市産米を活用した本市のPR活動について
- ◇東京都台東区との姉妹都市提携に向けた考えについて
- ◇観光振興の在り方について
- ◇人口減少や少子高齢化に伴うコミュニティについて
- ◇本市の介護福祉施設等の現状について
- ◇少子化に伴う学校再編について

湯沢市議会
YouTubeチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。



◆湯沢市産米を活用した本市のPR活動について

質問 全国的知名度、魅力度の現状をどのように捉えているのか伺う。

答弁 全国お米ランキングでも常に上位に名を連ねていることから全国的知名度、魅力度は高いものと認識している。

質問 ふるさと納税の返礼品としての湯沢市産米の在り方について伺う。

答弁 本市のふるさと納税の中では非常に大きいウエイトを占める部分である。引き続き集荷業者と調整を図ってきたい。

◆東京都台東区との姉妹都市提携に向けた考えについて

質問 姉妹都市提携をした場合のメリットについて市長の見解を伺う。

答弁 特産品の販売促進や観光誘客は産業振興に寄与し、文化交流の深化は市民生活を豊かにするものであり、災害発生時の姉妹都市からの物資・人材支援が迅速に提供される強固な連携体制は、市民の安全安心に直結するものと考えている。

◆少子化に伴う学校再編について

質問 学校教育環境適正化検討委員会の調査・検討状況の中間報告ができないか伺う。

答弁 令和6年7月に学校再編計画の見直しを視野に入れた教育環境の方向性について諮問し、今年3月に答申を

ひとこと

市民の代表として、本市の今後のあるべき姿を問う！



いただいた。会議においては、「現在の方針を大きく変更する必要はないが、児童生徒の減少が顕著であることから次期計画策定に向け早期に検討を開始してほしい」などのご意見をいただいている。

議会には、令和7年第3回定例会の全員協議会で説明予定である。